学校選びの押さえどころ 10

学校選びのポイントは…

1	中高一貫校or附属校	附属校なら高校受験ができるので、高校の選択もできる。 中高一貫校なら高校受験無しで大学受験に向けて6年間を過ごせる。
2	マンモス校or少人数制	大人数の学校なら、多様な部活や様々なタイプの生徒と交流できるが、人ひとりに目が行き届かないことも。 小人数制なら、細かなケアを期待できるが、人数が少ない分、人間関係に悩むと他の交友関係を作りにくくなる。
3	進学実績	学習カリキュラム・偏差値・留学制度・奨学金制度など、大学進学実績も自分の希望に合っているかをチェック。
4	通学時間	通うのに負担にならない学校を選ぶことが何より大切。学校の最寄り駅やバス停から学校までの近さもチェック。
5	学校設備・制度	向陽中なら全国大会で活躍する科学部があったり、岩田中なら医学部を目指す医進コースがあったりと、学校の特色によって設備や制度は異なる。進みたい道と照らし合わせよう。
6	放任主義or面倒見が良い	生徒の自主性に任せる学校なのか、生徒の学習進度を細かく見てくれる学校なのかは、学校説明科である程度判断できる。 どちらのタイプを選ぶかによって、中学以降の塾通いの仕方も変わってくる。
7	課外学習	修学旅行や遠足、校外学習、留学・語学研修やスキー教室など、学校によって用意されている課外学習の種類はさまざま。 ただし、その費用は、授業料と別途に積み立てる場合もあります。
8	制服	主に女子にとって、制服が学校選びの重要なポイントになることは少なくない。 学校によっては有名デザイナーが手がけている場合もある。
9	費用	私立中学校では、入学金のほか、授業料、諸会費、教材費などがかかる。このほかに制服代や寄付金、修学旅行の積み立てなどの費用が掛かる。一方国公立の豊府中なら、公立中学校程度の費用で通うことが可能。
10	㊙お手洗いは清潔か？	お手洗いが清潔な学校は、例え年季の入った校舎でも掃除が行き届いており安心できる。